

「高速横浜環状北西線」事業に着手します！ ～横浜港と東名高速道路を直結～

「高速横浜環状北西線」は、その整備により横浜港と東名高速道路が直結されるなど、市民生活の利便性向上や横浜経済の活性化、横浜港の発展にとって重要な路線であり、早期完成に対する大きな期待が寄せられています。

横浜市と首都高速道路株式会社が、事業に必要な手続を進めてきましたが、7月10日に神奈川県知事により都市計画事業として認可され、事業の着手に必要な手続が整いました。

北西線は、完成予定を平成33年度としておりますが、横浜市と首都高速道路株式会社が一日も早い完成を目指し、事業を進めます。

1 高速横浜環状北西線とは

高速横浜環状北西線（以下「北西線」）は、青葉区の東名高速道路（横浜青葉インターチェンジ・ジャンクション（仮称））から、都筑区の第三京浜道路（港北ジャンクション（仮称））を結ぶ、延長約7.1kmの高速道路です。

平成28年度に完成予定の高速横浜環状北線と一体となり、横浜都心・湾岸エリアと東名高速道路との連絡を強化します。



2 横浜市と首都高速道路株式会社が役割分担して建設します

横浜市による公共事業と、首都高速道路株式会社による有料道路事業により事業を行います。

《公共事業と有料道路事業の事業区分》



※図表中のIC（インターチェンジ）、JCT（ジャンクション）、出入口の名称は仮称です

裏面あり

3 期待される整備効果の例

●横浜港と東名高速道路の

所要時間が大幅に短縮されます！

北西線・北線の整備により、全国的な高速道路網の窓口ともいえる東名高速道路と横浜港が直結することで、**横浜港への所要時間が短縮されます。**

東名高速から横浜都心へのアクセスが大幅に向上し**横浜港の発展および市内の経済活性化に貢献します。**

また、市北西部から羽田空港へのアクセス向上が期待できます。

《東名高速道路～大黒ふ頭の詳細所要時間》



※1 所要時間は実測です。測定ルートは保土ヶ谷バイパス～首都高速狩場線～首都高速湾岸線を利用しています。
 ※2 速度は60km/hを想定しています。 ※3 所要時間は、たまプラーザ駅から羽田空港間のシャトルバスを想定しています。
 ※4 バス事業者からの聞き取りです。

●大規模災害への備えが大幅に充実します！

大規模災害の発生後は、高速道路は緊急車両の通行や物資の輸送など重要な役割を果たします。

現在、市内の高速道路ネットワークにおいて、東名高速道路と市内各路線を結ぶのは保土ヶ谷バイパスしかありません。

北西線の整備により、**災害時における全国から市内各地への救援や物資の輸送のルートが多重化され、災害に対する備えが大幅に充実します。**



4 今後の事業予定～今年度から用地取得に着手します～

- 以下の日時、会場で、事業説明会を開催し、事業地及びその付近の住民のみなさまに、事業概要や事業の進め方などについてご説明します。

《説明会日時・会場》

開催日	時間	会場
8月29日(水)	午後6時30分～8時30分	都筑スポーツセンター
30日(木)	午後7時～9時	谷本小学校体育館
9月2日(日)	午後2時～4時	折本小学校体育館
3日(月)	午後7時～9時	川和東小学校体育館

- 今年度から、設計に必要な地形・地質調査を行うとともに、トンネルや橋梁などの道路構造物の設計を進めます。また、用地取得に着手します。

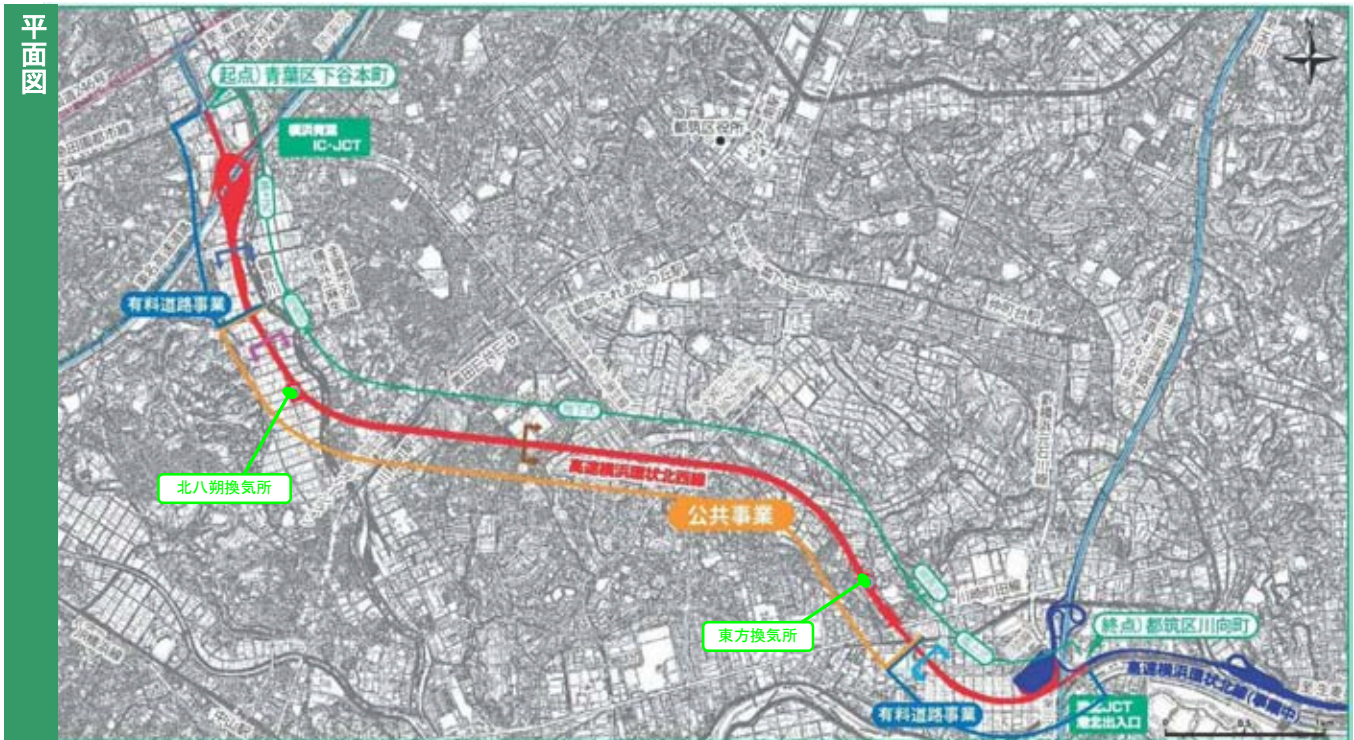
《事業の大まかな流れ》



お問い合わせ先

横浜市道路局事業調整課 横浜環状道路担当課長 田宮佳代子 Tel 045-671-3844
 首都高速道路株式会社 建設事業部建設マネジメントグループ課長 高橋三雅 Tel 03-3539-9450

都市計画道路名称	1・4・8号 高速横浜環状北西線
起 点	青葉区下谷本町(東名高速道路 横浜青葉インターチェンジ・ジャンクション)
終 点	都筑区川向町(第三京浜道路 港北ジャンクション)
延 長	約7.1Km(うちトンネル部 約4.1Km)
出 入 口	横浜青葉インターチェンジ(既存の料金所を介して国道246号等に接続)、港北出入口※(出入口を新設)
接続する道路	東名高速道路、第三京浜道路、高速横浜環状北線
道路構造	往復4車線、設計速度60Km/h(第2種第1級)
事業者	横浜市、首都高速道路株式会社
総事業費	約2,200億円
完成予定	平成33年度



※事業区分は概ねの位置を示しています。
 ※舗装・設備工事は有料道路事業



※図表中のIC(インターチェンジ)、JCT(ジャンクション)、出入口、換気所の名称は仮称です。

(参考)これまでの経緯

平成15年6月～ 平成17年8月	PI(パブリック・インボルブメント)手法を導入して概略ルート・構造等を検討 概略計画を公表(平成17年8月)
平成23年3月	都市計画決定
平成24年4月	有料道路事業について国土交通大臣による事業許可
平成24年7月	神奈川県知事による都市計画事業認可

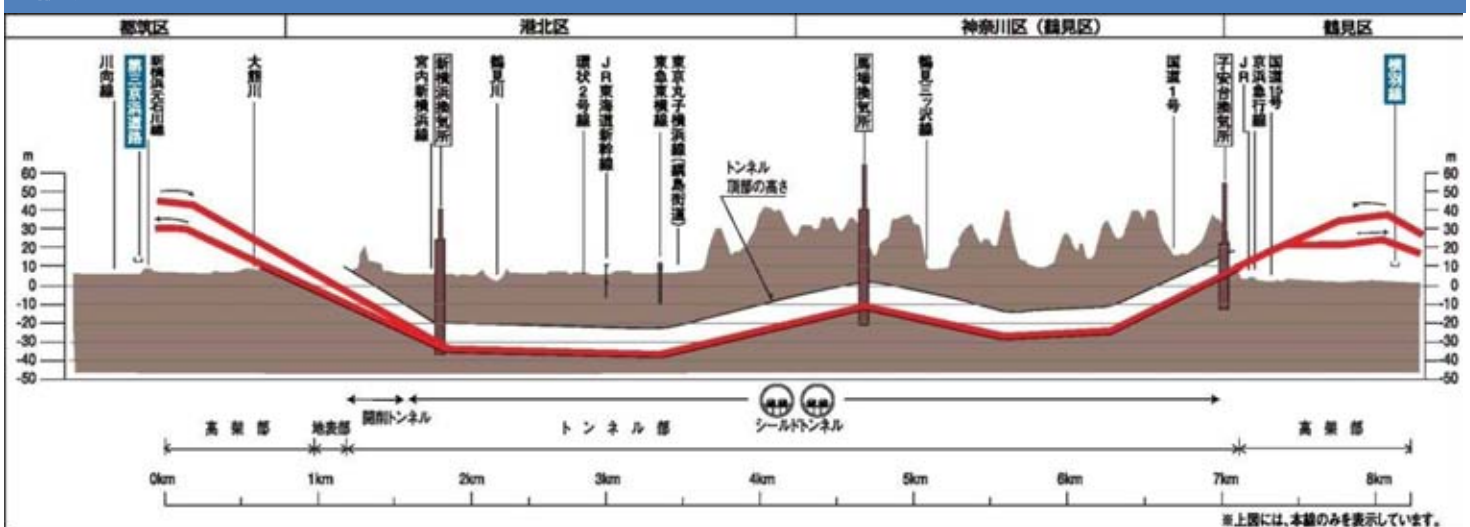
都市計画道路名称	1・4・6号 高速横浜環状北線
起 点	都筑区川向町(第三京浜道路 港北ジャンクション)
終 点	鶴見区生麦二丁目(横浜羽田空港線 生麦ジャンクション)
延 長	約 8.2Km(うちトンネル部 約 5.9Km)
出 入 口	新横浜出入口、馬場出入口、新生麦出入口(全て仮称)
接続する道路	第三京浜道路、高速横浜環状北西線、高速神奈川1号横羽線、高速神奈川5号大黒線
道路構造	往復4車線、設計速度 60Km/h(第2種第1級)
事業者	首都高速道路株式会社
総事業費	約 3,387 億円
完成予定	平成 28 年度

平面図



※図表中の出入口、換気所の名称は仮称です。

縦断面図



※上図には、本線のみを表示しています。

参考資料：高速横浜環状北西線 模型写真

横浜青葉インターチェンジ・ジャンクション（仮称）



港北ジャンクション 港北出入口（仮称）

